

ふじなわ 喜和

2019 春号 よしかず No.33
発行：ふじなわ喜和
鳥取市湖山町北4丁目812
tel&fax 0857-28-2795

とっぴり情熱がわら版

●県議会だより●

4年間の総集編

2015・2016・2017・2018



2017.10.21 台湾台中市自転車OKライド出発式



2015.5.10 第60回鳥取県植樹祭(福部町)



2015.5.26 平成27年度青少年育成鳥取県民会議総会で祝辞



平成27年6月定例県議会

議長に斉木氏 藤縄氏が副議長

鳥取県議会

鳥取県議会は8日の臨時議会で正副議長選を行い、議長に最大党派自民党の斉木正一氏(67)＝米子市、5期＝、副議長に同会派の藤縄喜和氏(63)＝鳥取市、4期＝を選んだ。斉木氏は「県民の負託に応えるため、議会改革に全力で取り組む」と決意を固めた。

議長選の投票結果は、斉木氏20票▽福岡裕隆氏(民主党)7票▽長谷川稔氏(無所属)3票▽銀杏泰利氏(公明党)3票▽横山隆義氏(希望)2票。藤縄氏は「議長を補佐し、緊張感のある議会にしたい」とそれぞれ意欲を語った。

副議長選の投票結果は、藤縄氏27票▽市谷知子氏(共産党)3票▽沢紀男氏(公明党)3票▽川部洋氏(希望)2票。藤縄氏は、自民党の19人に加え、民主党7人、無所属1人の支持を得た。

取材に対し、斉木氏は「公平公正な議会運営に努め、議会改革をさらに進めたい」、藤縄氏も「議長を補佐し、緊張感のある議会にしたい」とそれぞれ意欲を語った。



2015.11.17 舞立参議院議員にジオパーク要望活動(都内)



2016.12.10 女子バスケット渡嘉敷来夢選手らと



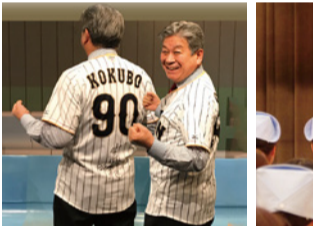
鳥取県議会副議長室での執務



2015.10.13 母校青山学院大学の原晋陸上競技部監督と陸上シンポジウムで(鳥取市民会館)



2017.6.24 中海オープンウォーター swims レセプションに来鳥した鈴木大地スポーツ庁長官と語る(米子市)



2017.1.25 和歌山スポーツ伝承館



2016.11.24 県歯科衛生専門学校戴帽式(鳥取市)



2015.9.6 第32回中国地方県議会議員親睦野球で優勝(広島市)



夏はしゃんしゃん祭りに子ども会で参加



2018.7.23 智頭町7月豪雨災害現地調査

2015.10.2 日本海新聞

鳥取茸王 築地初出荷

最高値1キ。1万3千円

県産最高級シイタケ復活

大型肉厚で知られる鳥取県産原産シイタケ品種「菌興115号」のトップブランド「鳥取茸王」が15日、8年ぶりに復活した。東京・築地市場での初出荷は高値で取引され、上々の「船出」。県内では、飲食店とタイアップした消費拡大イベントが始まり、ブランド確立に期待が高まる。

かきの大きさ、厚みを通じて、10ケースが東で販売された。昨年の産115号の最高級品とされ、市場と仲卸業者1キ4800円だった。「鳥取茸王」は、菌興椎間の直接取引により、同市場の東京シイタケ協同組合(鳥取市)を最高値1キ1万3千円 青果野菜第3部の徳永

啓光部長は「肉厚があり大ききも申し分ない。近年、市場に大きき名で売れ出した発祥の地・鳥取県でも「復活」を旨指していた」と今後の出荷に期待。同市場と取引引きした仲卸業者「築地くしや」の杉本雅弘社長も「安定出荷ができれば、飲食店のメニュー食材に取り入れてもらえるなど、市場拡大の可能性を秘めている」と大鼓判を押し、同組合の下田秀一常務は「求められていることが確認できた。ブランド確立に向けた取り組みの励みになる」と話した。



2017.2.9 「家庭の日」作文コンクール表彰式



2017.4.12 イタリアンレストラン「アルマーレ」オープン記念式典 元岩美町長榎本氏と



2016.3.26 国道178号線岩美道路 開通式



2016.2.14 ジオパークユネスコ正式事業化記念祝賀会



仲卸業者と初出荷した鳥取茸王について意見を交わす県や菌興椎間協同組合の関係者ら＝15日、東京都中央区築地市場内

仲卸業者と初出荷した鳥取茸王について意見を交わす県や菌興椎間協同組合の関係者ら＝15日、東京都中央区築地市場内



2017.1.15 「鳥取茸王」都内販売調査(日本橋三越)

2016.11.19 山陰中央新報

世界ジオパーク事業格上げ

山陰海岸認知度アップへ

鳥取県観光客受け入れ強化



記念式典で万歳をして、世界ジオパークのユネスコ正式事業への格上げを喜ぶ平井伸治知事(右)ら関係者＝鳥取市東町1丁目、県庁

鳥取県は、世界ジオパークのユネスコ正式事業への格上げを喜ぶ平井伸治知事(右)ら関係者＝鳥取市東町1丁目、県庁

2015年度一般会計補正予算案に関連費用600万円を盛り込み、観光客の受け入れ体制を強化する。鳥取市東町1丁目の県庁であった記念式典は平井伸治知事ら関係者50人が出席。祝ユネスコジオパーク決定」と記された横断幕が掲げられて祝福ムードに包まれた。平井知事は「世界最高の舞台に上がった。これを契機に他と連携してジオパークの良さを世界中に訴えていきたい」と述べた。

県は関連予算で、カヤック体験や天体観測、自然観察などの活動を支える人材育成に向け、インストラクターの資格講習会や指導者養成講座などを開く予定。自然に優しい観光交通モデルの実証事業を実施する研究会も立ち上げる方向だ。鳥取、兵庫、京都の3府県にまたがる山陰海岸ジオパークは、10年に世界ジオパークに認定された。ユネスコの正式事業への格上げにより、世界遺産と同じ位置づけとなり、国内外で認知度が高まると期待される。(原田准史)

鳥取国体2033年にも 年度内に誘致表明

知事

鳥取県の平井知事は、名乗りを上げてお事28日の県議会本会、33年度2巡目が終了で、2巡目となる国体開催について、本県が決まっていなかった。西日本で2度目の開催に誘致を正式表明したい考えを示した。開催時期は14年後の「2033年」となる可能性を示唆した。鳥根氏が「先ず、鳥根、鳥取の順で開催」に向け協議していき、

実現すれば、1985年の「わかとり国体」以来、全国持ち回り開かれる国体は88年の京都市から2巡目に開かれた。2028年、平井知事は「最後の33年度は開催地が決定、まを『大トリ』で務める

鳥取県の平井知事は、名乗りを上げてお事28日の県議会本会、33年度2巡目が終了で、2巡目となる国体開催について、本県が決まっていなかった。西日本で2度目の開催に誘致を正式表明したい考えを示した。開催時期は14年後の「2033年」となる可能性を示唆した。鳥根氏が「先ず、鳥根、鳥取の順で開催」に向け協議していき、

実現すれば、1985年の「わかとり国体」以来、全国持ち回り開かれる国体は88年の京都市から2巡目に開かれた。2028年、平井知事は「最後の33年度は開催地が決定、まを『大トリ』で務める



鳥取—台北に初の 連続チャーター便



今年11—12月 7往復14便、最大930人

鳥取県は28日、台湾・台北と鳥取間で今年11月11日から12月5日にかけて、連続チャーター便が運航されると発表した。7往復14便が運航され、台湾から最大930人が鳥取、鳥根県を訪れ紅葉スポットや主要観光地を巡る。台湾から鳥取空港への連続チャーター便は初。7月末にリニューアルオープンする鳥取砂丘コナツ空港の国際化に弾みが付く。

台北—鳥取間の連続チャーター便として運航される中華航空のB737-800(中華航空提供)

台北—鳥取間の連続チャーター便は、中華航空のチャーター便は昨年11月にも4往復が計画されたが、予定していた遠東航空の機材マドネル・ダグラス(MD)83では滑走路が短い鳥取空港への着陸に不安があるとして台湾政府民航局の許可が下りず、台北—米子間に変更された経緯がある。今回は台湾最大のチャーター便を利用する。チャーター便を利用して4泊5日の六つの

ツアが生まれ、智頭、鳥取空港では、(これ議員(会派自民党)の質問に答えて「チャーター便を運航する。鳥取、鳥根、鳥取の相互チャーター便も最終調整中。平井知事は28日の県議会本会議で藤縄喜和

棚上げの鳥取市「美術館道路」 任期内の解決に意欲

平井知事

鳥取県の平井知事は、市は問題が棚上げされたまま、3日の県議会本会、鳥取市の美術館道路(延長1.06キロ)の整備に着手。片山善博前知事が進めず、市側の不信感が高まっていた。平井知事は答弁で「市には率直に迷惑を掛けていることを自覚している」と述べた。未解決課題の1つとして、美術館道路の建設が、鳥取市側と協議したい考えを示した。同地区では西尾昌次(北尾雄一)の血税を投じた市道の持つ話し合いを

鳥取市の美術館道路(延長1.06キロ)の整備に着手。片山善博前知事が進めず、市側の不信感が高まっていた。平井知事は答弁で「市には率直に迷惑を掛けていることを自覚している」と述べた。未解決課題の1つとして、美術館道路の建設が、鳥取市側と協議したい考えを示した。同地区では西尾昌次(北尾雄一)の血税を投じた市道の持つ話し合いを

地域の課題解決に全力投球!

豊かな実績で県政をリード!



2018.12.17 水泳で活躍した鳥取県選手らと



2017.9.13 朝日健太郎参議院議員とスポーツ振興について意見交換(都内)



2018.11.2 台湾台中市と鳥取県の友好交流協定締結式(台中市立沙鹿中学校調査)



2018.11.8 石破茂衆議院議員ヘジオパーク要望活動

鳥取県は、県内空港拠点化に向け、鳥取県内の二つの空港の拠点化を目指す超党派の議員連盟が14日、鳥取県内に発足した。鳥取砂丘コナツ、米子鬼太郎両空港の拠点整備や利用促進、2次交通の充実などを調査研究し、国や県への要望活動も行う。

鳥取—羽田便の5往復(北尾雄一)

復元の継続、鳥取空港ビルと国際会館の一体化、国際線を活用した訪日客の増加など両空港を取り巻く環境の変化を踏まえ計16人で結成。会長に藤縄喜和議員(会派自民党)を選んだ。藤縄会長は「羽田便の増便やタブレットラック化、鳥取空港の滑走路延長も視野に活動したい」と述べた。



2017.9.12 県外調査で新潟県立近代美術館副館長 丸山実氏から説明を受けた(長岡市)



2017.10.28 鳥取砂丘らつきょう花マラソン大会 開会式で深澤鳥取市長と雨の中見事に完走する



2018.2.20 アシックススポーツミュージアム(神戸市)



2017.10.21 台湾台中市役所前 出発式 鳥取県チーム 初日65km 完走する



2017.9.16 オリンピックメダリスト 女子平泳ぎ 鈴木聡美選手と(松山市/愛媛国体)



2017.7.20~27 ブラジル第2アリアンサ鳥取村入植90周年記念式典出席(アリアンサ村・サンパウロ) ブラジル鳥取県人会 農場調査



2017.8.20 「鳥取すぞい!ライド」85km 完走



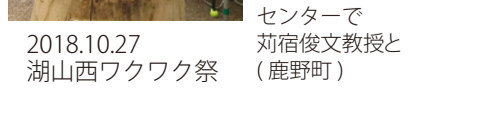
2018.5.3 町内有志と東郷池一周ウォーク

山陰三波
◆条例研究議員連盟 立ち上げ
鳥取県議会の議員有志が6日、条例研究議員連盟を立ち上げた。議員連盟を立ち上げた。議員連盟を立ち上げた。議員連盟を立ち上げた。

提案による条例制定を増やす狙いがある。会員には会派自民党、会派民進党、公明党、会派希望の4会派と無所属の計16人が名を連ねた。会長には藤縄喜和議員(会派自民党)が選ばれた。



2018.8.30 青山学院大学社会情報学部 社会情報学センターで 苅宿俊文教授と(鹿野町)



2018.10.27 湖山西ワクワク祭



2018.11.7 バレーボール元オリンピック選手 山本隆弘氏と自転車鳥取ライドの打ち合わせ